

山梨県固有のデザインソースの集積と「山梨らしさ」を付加価値とした製品等の開発に関する研究(R3~5年度)

【背景・目的】



地域の個性に磨きをかけ、
新たな資源を生み出すことが重要に



デザイン面から後押しするための
取組を展開する



地域資源 × 山梨らしさ = 新たな資源の創出

① ② ③

【研究内容】

① デザイン資源情報の集積と
流通プラットフォームづくり

① 地域デザイン資源の掘り起こし

② 郷土民俗資料群「甲州文庫」からの資料データ化

③ デザインデータベースの改修～公開

② 「山梨らしさ」の解明

① 人文科学面からのアプローチ

② 感性工学面からのアプローチ

③ 深層学習面からのアプローチ

③ プロダクトの試作提案

① 「ほうとう鍋」の試作

② 「ハンドジュース」の試作

【得られた成果】

「文字」154件、その他 120件を新規にデータ化

661件の資料をデジタルデータ化

データベース改修～一般公開



<https://design-archive.pref.yamanashi.jp/>

山梨の県民性・気質を紐解くキーワード6つを決定

「山梨らしさ」を好意的に解釈する4キーワードを特定

人間の評価に近い、画像の「山梨らしさ」評価AIの作成

ほうとう用鉄鍋の試作品を完成



ハンドジュースの試作品を完成

